

7. 生産・出荷・在庫

生産は、持ち直しているものの、そのテンポは緩やかになっている。

	2009年度	2010年度	2010年 10-12月	2011年 1-3月	4-6月	2011年 6月	7月	8月	(予測)
鋳工業生産 (前期比)			(▲ 0.1)	(▲ 2.0)	(▲ 4.0)	(3.8)	(0.4)	P (0.8)	(9月 ▲2.5) (10月 +3.8)
(前年比)	▲ 8.8	8.9	5.9	▲ 2.5	▲ 6.8	▲ 1.7	▲ 3.0	P 0.6	
鋳工業出荷 (前期比)			(▲ 0.3)	(▲ 1.9)	(▲ 5.9)	(8.1)	(0.1)	P (0.3)	
(前年比)	▲ 8.3	9.3	6.4	▲ 2.6	▲ 8.4	▲ 1.8	▲ 3.0	P 0.3	
鋳工業在庫 (前期比)			(▲ 0.6)	(1.0)	(3.2)	(▲ 2.8)	(▲ 0.1)	P (2.1)	
(前年比)	▲ 6.1	3.5	3.8	3.5	4.0	4.0	4.1	P 5.8	
生産者製品在庫率指数 (2005年=100)	103.4	108.6	108.0	108.6	111.9	111.9	116.4	P 114.6	
製造工業稼働率指数 (2005年=100)	80.0	88.0	88.4	86.1	80.4	86.4	86.9		
第3次産業 (前期比)			(0.3)	(▲ 1.4)	(0.0)	(1.9)	P (▲ 0.3)	P (▲ 0.2)	
活動指数 (前年比)	▲ 3.4	1.1	1.6	▲ 0.1	▲ 0.5	0.9	P ▲ 0.3	P 0.2	

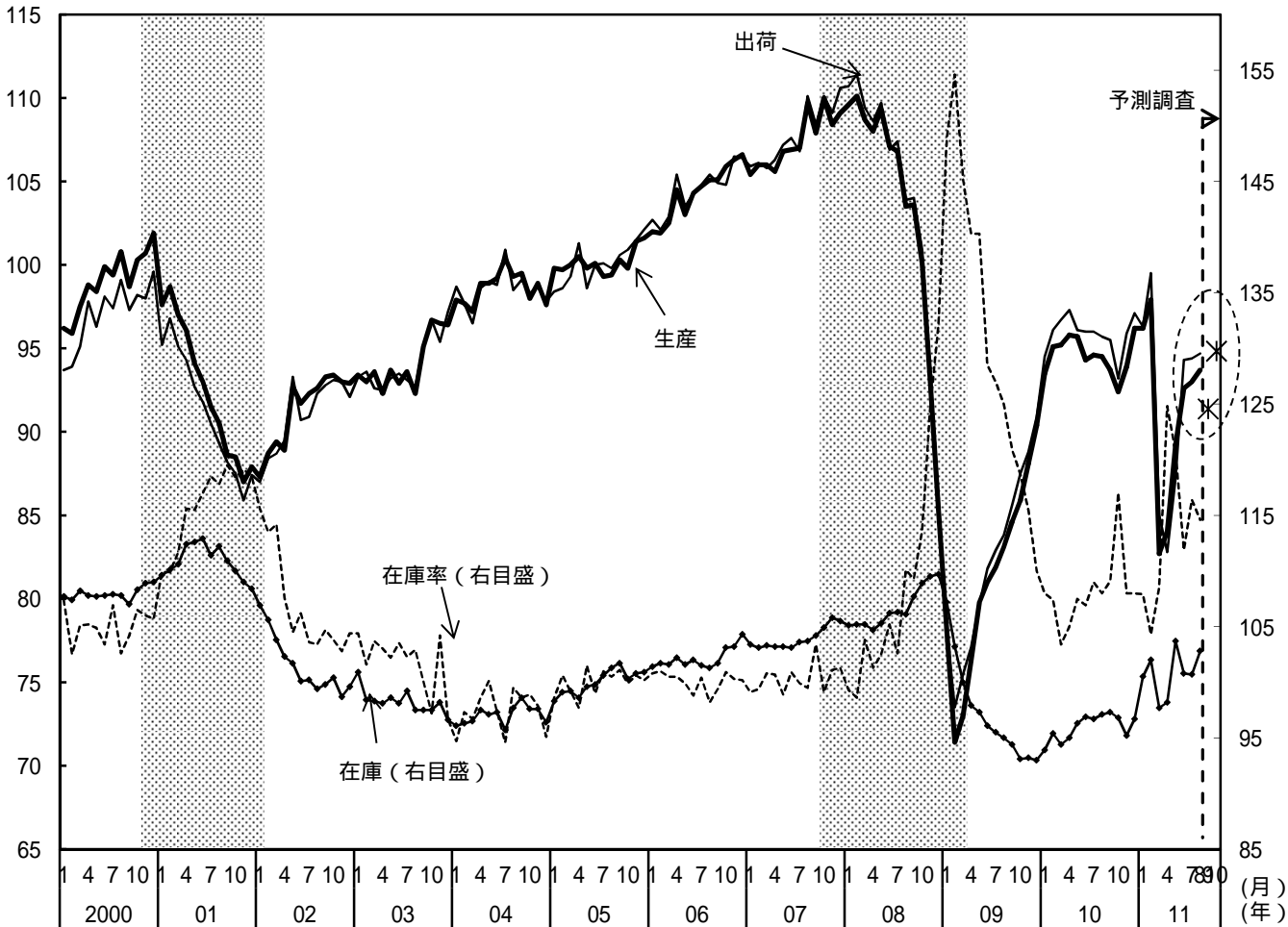
(備考) 1. 鋳工業在庫の年度は年度末比、四半期は期末比。Pは速報値。

2. 生産者製品在庫率の年度は年度末値(季節調整値)、四半期は期末値(季節調整値)。

3. 製造工業稼働率の年度は平均値(原数値)、四半期は平均値(季節調整値)。

鉱工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移

(2005年 = 100)



(備考) 1. 経済産業省「鉱工業指数」により作成。
 2. 季節調整済指数(2005年 = 100)。シャドー部は景気後退期を表す。

業種別の動向

	7月	8月
生産が増加した 主な業種 (寄与度順)	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送機械工業 ・情報通信機械工業 ・食品・たばこ工業 	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送機械工業 ・鉄鋼業 ・電子部品・デバイス工業
生産が減少した 主な業種 (寄与度順)	<ul style="list-style-type: none"> ・化学工業 ・電子部品・デバイス工業 ・金属製品工業 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信機械工業 ・化学工業(除.医薬品) ・精密機械工業

在庫循環図

